

2023年度事業計画

当協会は、横浜港で物流を守り働き続ける方々をしっかりとサポートするため、食堂、給食（弁当）、売店、住宅、会議室等の管理運営等各種事業を引き続き着実に進めてまいります。

今後とも、港湾で働く方々のニーズに的確に対応し、安心して快適にご利用いただけるよう次の事業を重点的に進めていくとともに、財政の健全化に努めてまいります。

1. 主要業務の概要

(1) 食堂・給食（弁当）・売店事業

各店舗の衛生管理徹底と利便性の向上を図り、利用者の皆様に満足していただけるサービス提供に努めます。

・食材費や光熱水費等が高騰しておりますが、業務の効率化を一層進めるなど、できる限り利用者にご負担をおかけしないよう対応してまいります。

(2) 住宅事業

住宅事業の利便向上を図るため、老朽化した既存住宅の整備等を引き続き計画的に行い、入居者に対する住環境の改善に努めます。

・引き続き、本牧ポートハイツの小世帯用住宅の洋室化を継続し居住ニーズに応えるとともに、対象居室の配管類を更新し長寿命化を図ります。このほか、エレベーターのリニューアル工事や共用灯のLED化、防犯カメラの更新等を実施し、建物の良好で安全・安心な維持管理に努めてまいります。

(3) その他

① 貸会議室

各貸会議室の適正な利用促進と設備の充実を図ります。

② 契約保養所

横浜港で働く方々が保養所やレクリエーションを通して活性化できるように余暇活用の促進を図ります。

③ 慰霊祭等

横浜港発展の礎になられた方々の御霊を慰めるため慰霊祭等を執り行い、港湾労働者の功績を広く伝えます。

④ レクリエーション等

横浜港の行事等の助成により、地域の活性化を図ります。